

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	まどか		
○保護者評価実施期間	2026年1月6日	～	2026年1月20日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	59人	(回答者数) 28人
○従業者評価実施期間	2026年1月6日	～	2026年1月30日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8人	(回答者数) 7人
○訪問先施設評価実施期間	2026年1月6日	～	2026年1月30日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者数)	15	(回答者数) 13件
○事業者向け自己評価表作成日	2026年3月17日		

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	学校での様子や課題を踏まえた支援を行うため、学校との情報共有を大切にしている。	<ul style="list-style-type: none"> 学校の先生方と連絡を取り合い、児童の学校での様子や課題を把握するよう努めている 学校での様子を踏まえて支援内容を検討し、事業所での関わりに反映している 保護者を含めた情報共有を意識し、連携した支援を行っている 	<ul style="list-style-type: none"> 学校との情報共有の機会をさらに増やし、連携体制を強化していく 地域の関係機関とも連携し、児童を多面的に支える体制づくりを進める
2	児童の特性や発達段階に応じた個別的な支援を行うことを大切にしている。	<ul style="list-style-type: none"> 児童の特性や課題を職員間で共有し、統一した関わりを意識している 5領域(健康や生活、言語やコミュニケーション、認知や行動、人間関係や社会性、運動や感覚)を意識した支援を行っている 日々の活動を通して社会性やコミュニケーションの力を育むよう配慮している 	<ul style="list-style-type: none"> 職員研修や事例共有を通じて支援の質の向上を図る 支援内容の振り返りを行い、より効果的な支援方法を検討する
3	保護者とのコミュニケーションを大切にし、安心して相談できる関係づくりを心がけている。	<ul style="list-style-type: none"> 日々の活動や児童の様子を丁寧に伝えるよう心がけている 保護者からの相談や要望を受け止め、支援に反映できるよう努めている 家庭での様子も共有していただき、家庭と連携した支援を行っている 	<ul style="list-style-type: none"> 保護者との面談や情報共有の機会を充実させる 支援内容をより分かりやすく伝える工夫を行う

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	支援内容の共有や見える化のさらなる充実	児童ごとに丁寧な支援を行っているが、職員間での共有方法や記録の整理については改善の余地がある	<ul style="list-style-type: none"> 支援内容や児童の様子の記録方法を整理する 職員間の情報共有の機会を増やし、共通理解を深める
2	職員の専門性向上に向けた継続的な研修体制	日々の業務の中で学び合いは行っているが、体系的な研修機会が十分とは言えない	<ul style="list-style-type: none"> 外部研修への参加や事例検討会の実施 職員間での支援方法の共有や振り返りの機会を設ける
3	地域との連携や情報発信の強化	学校や保護者との連携は行っているが、地域の関係機関や地域住民への情報発信はまだ十分とは言えない	<ul style="list-style-type: none"> 地域の関係機関との情報交換の機会を増やす 事業所の取組を分かりやすく発信する工夫を行う

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		まどか				公表日	2026年3月17日
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点		
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	7		・子どもが他児と充分スペースをあけて過ごす事ができる広さ、マットを敷いて遊ぶなどそれぞれの空間を保障する工夫がある。		
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	7				
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	7		・掃除消毒は、こまめにされていると感じます。消毒する際もその時期の感染症に即効性のある消毒薬を選んでいました。玩具は子供によって使いやすいもの、危険の無いものに変更しています。		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	7				
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	7				
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	7				
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7				
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7				
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	0	7		第三者評価は行っていない	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	7		・週2回勤務のパート職員に対してもしっかりとした研修など学ぶ機会を確保してもらっています。 ・個別活動を現在は行っていない		
適切な支援	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	7				
	12	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	7				
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	7				
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	7				
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	7				
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	7				
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	7				

援 の 提 供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	7			
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	7			
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	7			・リーダーからサブへの内容説明とその日の支援ポイントを教えてもらっています。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	7			・常に丁寧な振り返りがされていて、問題があれば広い意見の中から改善策を考えられていると感じます。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	7			
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	7			
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	7			
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定する力を育てるための支援を行っているか。	7			
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	7			・子どもの気持ちがない時、くずれてしまった時には「どうしたい？」と本人の思いをたずね、自分の思いを表現できた時には「教えてくれてありがとう」と声をかけています。 もっとできることがあると思う よく理解したものが参画できない場合であっても、必ず申し送りを行っている。
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	7			
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	6	1		
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	5	2		
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	2	5		基本的に小学生のみの為障害福祉サービス事業所に移行することが無い
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	6	1		地域のSVは機能していないが、外部でSVを受ける機会がある
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。		7		個人情報保護のために行っていない
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	7			
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	7			
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	3	4		・日々の活動を提供記録でお伝えし、個別のメッセージ機能も用いて保護者各位とやりとりを行っている。 ・必要に応じて面談や家族支援などは行っているが、プログラムとしてペアレントトレーニングには至っていない。
36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	7				
37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	7				

保護者への説明等	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	7			
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	7			
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだいで交流する機会を設ける等の支援をしているか。		7		・希望がない ・個人情報や感染症対策もあり保護者会等は行っていない
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	7			
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	6	1		長期休みや流行感冒など、必要に応じて不定期で全体への発信をしています。
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	7			
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	7			・子どもだけでなく一人一人の保護者の様子をふまえた上での声かけ、働きかけをしているように感じます。
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。		7		・行事の計画や地域住民を招待する機会は履かれていないものの、希望があった際には見学等の対応を行っている。 ・地域住民を招待する事はないが地域の広報誌等に協力を行っている
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	7			
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	7			
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	7			
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	4	3		看護師が在住している事業所ではないので、おやつや昼食時の配慮はできるが服薬は保護者主体である
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	7			
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	7			
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	7			・ヒヤリハットは細かな気づきの段階で記入され、周知されていると感じます。
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	7			
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	7				

保護者向け 放課後等デイサービス評価表

公表日:

事業所名: 放課後等デイサービス まどか

対象人数 (定員数) 53人 利用者数 28人 出席 47.5%

項目	ポイント	満足	どちらかといえば満足	どちらかといえば不満	不満	コメント	改善を要する点	
環境・体制整備	1 このものの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	27			1		活動スペースが狭い	
	2 施設の清潔度は適切であると思いますか。	27			1		活動スペースが狭い	
	3 生活空間が、子どもたちがやすく過ごせる状態になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、季節性に応じて、バリアフリー化や情報伝達への配慮が適切になされていると思いますか。	26	1		1		季節性に応じて設備を整えているが、バリアフリー化や情報伝達への配慮が適切になされていない	
	4 生活空間が、清潔で、心地よく過ごせる状態になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	27			1		季節性に応じて設備を整えているが、バリアフリー化や情報伝達への配慮が適切になされていない	
	適切な支援の提供	5 このものことを十分に理解し、このもの特性等に合った専門的な支援が受けられていると思いますか。	27	1				十分な支援を受けているが、専門的な支援が受けられていない
	6 事業所が公開している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	28						
	7 このものことを十分に理解し、このものと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	28						
	8 放課後等デイサービス計画は、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこのものの支援に必要な項目が適切に設定されていると思いますか。	28						
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	28						
	10 事業所の活動プログラムが設定されている工夫されていると思いますか。	27	1					
保護者への説明	11 放課後等デイサービス計画との関係や、他施設との連携等の機会がありますか。	4	5	7	12		他施設との連携や、他施設との関係や、他施設との連携等の機会があります	
	12 事業所を利用する際に、運営説明、支援プログラム、利用者説明等について丁寧な説明がなされていますか。	27	1				説明が丁寧に行われていますが、丁寧な説明がなされていない	
	13 「個別支援計画」をふまねながら、支援内容の説明がなされていますか。	28						
	14 事業所では、希望があった際、家族に対して個別支援プログラム（アセスメント・トレーニング等）が実施される場合がある併設の機会や情報提供の機会が提供されていますか。	11	8	2	7		個別支援プログラム（アセスメント・トレーニング等）が実施される場合がある併設の機会や情報提供の機会が提供されています	
	15 日常生活におけるこのものの状況を保護者と話し合い、このもの状態や発達状況について共通理解がなされていると思いますか。	28						
	16 定期的に、施設や子育てに関する活動等が行われていますか。	27			1		定期的な活動や子育てに関する活動等が行われています	
	17 事業所の施設から定期的に連絡がなされていると思いますか。	26						
	18 父母会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がなされているか。また、きょうだい向けイベントの開催等により、きょうだい間士の交流の機会が設けられるなど。	4	3	9	12		イベントとして行う機会があるが、きょうだい間士の交流の機会が設けられていない	
	19 このもの保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、このもの保護者に対してきょうだい間士の交流の機会が設けられることについて説明、説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか。	23	3	2			相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されている	
	20 このもの保護者との関係の経過や関係の進展の状況が把握されていると思いますか。	27	1				関係の経過や関係の進展の状況が把握されている	
事業所の対応	21 定期的に連絡やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこのもの保護者に対して発信されていますか。	24	2		2		定期的に連絡やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこのもの保護者に対して発信されています	
	22 個人情報等の取扱いに十分に配慮されていると思いますか。	28						
	23 事業所では、事業所にマニュアル、業務対応マニュアル、緊急対応マニュアル等の制定され、保護者に開示・説明されていますか。また、発生想定した連絡が実施されていますか。	25	2		1		事業所にマニュアル、業務対応マニュアル、緊急対応マニュアル等の制定され、保護者に開示・説明されています	
	24 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、避難その他必要な訓練が行われていますか。	27			1		非常災害の発生に備え、定期的に避難、避難その他必要な訓練が行われています	
	25 事業所より、このもの安全を確保するための計画について説明される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	28						
	26 事故等（事故等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の対応等について説明がなされていると思いますか。	25	2		1		事故等（事故等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の対応等について説明がなされている	
	27 このものは安心感をもって通所していますか。	26	2				安心感をもって通所している	
	28 このものは通所を楽しんでいますか。	22	5		1		通所を楽しんでいる	
	29 事業所の支援に満足していますか。	26					事業所の支援に満足している	

公表

訪問先施設からの事業所評価の集計結果

事業所名

公表日

2026年 3月 17日

まどか

利用児童数

2026年 1月 1日現在 15校 回収数:13校

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
1	訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。	12	1		・見学に来てくれている際、困っていると手助けしたり、声をかけてくれたりするためありがたいです。	ありがとうございます、今後も精進いたします。
2	訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	12	1		・満足しています！いつもありがとうございます。 ・困っている様子にすぐ対応している姿をよく見、本児もそこで安心した姿になるので ・毎回レポート形式で詳しく教えていただいています。	ありがとうございます、今後も精進いたします。
3	訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれますか。	13			・回答してくれています。細かいところまで回答していただきありがとうございます。	ありがとうございます、今後も精進いたします。
4	保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	10	3		・困っている際、こちらからの質問を投げかけると毎回答えていただき助かっています。 ・個別にきちんと支援、アドバイスをしてくださって安心しているので ・学校での様子、保育所での様子等、共有することで、自動の違う面を知ることができ、指導に役立ちます。	ありがとうございます、今後も精進いたします。
5	事業所からの支援に満足していますか。	11	2		・いつもとっても助かっています！！ ・本児に対し細やかに対応してくださっている様子が伺えます	ありがとうございます、今後も精進いたします。

<p style="text-align: center;">その他のご意見</p>	<p style="text-align: center;">ご意見を踏まえた対応</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・いつもありがとうございます。これからもよろしくお願いします。 ・いつも大変お世話になり感謝の気持ちでいっぱいです。 ・私自身がもう少し支援員さんに具体的なお願いがもっと良かったのですがなかなかできず、申し訳なくおのっています。今後も変わらず支援をお願いします。 ・本児の困った様子に寄り添い、声かけする姿をよく見、安心して過ごせるようにしていただいていることにありがたく思います。初めてのことに不安や自分からいけない本児が少しずつできるようになり、成長を感じます。 ・いつもありがとうございます。1年生から見てくださいるので、心情や態度の細かな変化にも気付いて対話してくださりとても助かっています。 ・当該児童に関する様々な情報交換を2学期は行うことができました。今後ともよろしくお願いいたします。 ・1時間、児童に寄り添って学習を進めてくれるので、その時間内は個別に支援する必要がなくなり、ありがたく感じる。また、児童も理解できるまで、かみ砕いた説明をしてもらい、狙いに沿った学習を進めることができ、充実した時間になっているよう感じる。 ・いつも支援へのアドバイスありがとうございます。今後ともよろしくお願いします。 ・学校として助言や支援を受けている認識がなかったので、「どちらともいえない」にしています。認識違いであれば申し訳ありません。 	<ul style="list-style-type: none"> ・いつも本事業所の保育所等訪問支援にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。日頃より温かく受け入れていただき、また貴重なご意見をお寄せいただきましたこと、心より感謝申し上げます。 ・今回いただいたご意見を拝見し、支援の中で児童に寄り添った関わりや学習面でのサポートについて温かいお言葉を頂戴できたことを大変ありがたく感じております。一方で、学校の先生方に十分に支援内容をお伝えできていない部分や、連携の取り方について改善の余地があることも改めて感じております。 ・今後は、訪問時の支援内容や児童の様子について、より分かりやすく共有させていただくとともに、先生方のご意見やご要望をお伺いしながら、より密に連携を図っていけるよう努めてまいります。 ・引き続き、児童が安心して学校生活を送り、力を発揮できるよう学校の先生方と協力しながら支援を行ってまいりますので、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		まどか		公表日 2026年3月17日		
		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと 思われる点など	課題や改善すべき点
環境・ 体制・ 整備・ 運営	1	訪問支援に使用する場合の教具教材は適切であるか。	6	1	訪問先での活動になるため、教材使用がない	訪問先での活動になるため、教材使用がありませんでした
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	7			
業務 改善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、 広く職員が参画しているか。	7			
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けて おり、その内容を業務改善につなげているか。	7			
	5	従業者の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善 につなげているか。	7			
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている か。	7			
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で 研修を開催する機会が確保されているか。	7			
適切 な 支 援 の 提 供	8	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者 のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を 作成しているか。	7			
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者 だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こども の最善の利益を考慮した検討が行われているか。	7			
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と 連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	7			
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行 われているか。	7			
	12	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォー ーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルな アセスメントを使用する等により確認しているか。	7			
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保 育所等訪問支援の具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容 が設定されているか。	7			
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行 われているか。	7			
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の 内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っている か。	7			
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援 の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	7		デイの療育担当の先生には個別で日々訪問支 援で気になった点等情報共有を行っている。	
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重し て支援を行っているか。	7			
18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善 に繋げているか。	7				

	19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	7				
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	7				
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	7				
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	7				
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	7				
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	7				
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	7				
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	6	1			ご家庭の希望の応じて行っております。
保護者等への説明等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	7				
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	7				
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	7				
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	7				
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	7				
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	4	3			保護者会のご希望がないため行っておりません。
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	7				
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	7				本年度は三鷹商工会のHPミタカビトにて療育活動のご紹介をさせていただいております。
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	7				
訪問先	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	7				
	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	7				
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	7			訪問先の先生方の御都合もあるため、訪問実施後すぐは難しい。 訪問した月の月末にまとめて行っている	

施設への説明等	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	7			
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	7			
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	7			
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	7			
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	7			
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	7			
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	7			
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	7			